

島上小学校の在り方検討委員会 報告

第2号 令和7年8月26日
発行：燕市教育委員会 学校教育課

～ 島上小学校の今後の在り方に係る検討状況をお知らせします。～

島上小学校の在り方検討委員会報告第2号では、第2回検討委員会での協議概要を中心にお知らせいたします。

第2回 島上小学校の在り方検討委員会

日時 令和7年8月19日（火）午後6時00分から

会場 島上小学校 ランチルーム

議題 (1) 報告

- ・第1・2回分水北小学校在り方検討委員会の概要
- ・分水地区小学校の児童数と学級数の推移等について

(2) 協議事項

- ・統合各案（2案）のメリット・デメリット
- ・統合前に調整が必要となる事項

(3) 意見交換



第2回島上小学校の在り方検討委員会での主な質問・意見について

質問	回答
分水地区3校統合の方針とした場合でも、※統合前加配教諭は適応されるのか？ ※統合前加配教諭 統合により学習環境の変化への対応のため、統合前の2年間加配（「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」で定められた基礎定数の教員に加えて人員を配置する制度）される教諭を指す。	適応されます。
統合の方針が決定されてから、統合までの準備は、どのくらい程度要するのか？	松長小学校の統合の際は、2年間を要しました。

質問	回答
分水北小学校の検討委員会と意見交換をした方が良いのではないかと？	分水北小学校の検討委員会でも、アンケート集約後に、島上小学校の検討委員会との意見交換の実施を希望する意見がありました。
意見	
分水北小学校と島上小学校が同じ動き（アンケートの実施等）を取った方が、意見集約しやすいのではないかとと思う。	
複式学級対象となる年代の子どもは今の園児になるため、島上保育園を含めて意見交換してもらった方が良いと思う。	
分水中学校の校舎も老朽化が進んでいるので、小中一貫校を新設した方が良いと思う。	
島上小学校と分水北小学校の2校で統合する場合、数年後には、再度在り方検討委員会を設置する状況となる可能性があることや、分水地区の3小学校統合する場合、新しい校舎の建設についての質問もアンケートに盛り込む必要があると思う。	
検討事項	
次回第3回検討委員会は、事務局が作成するアンケートの案を資料として用意し、その内容と説明会の持ち方について検討していきます。	

【皆さまのご意見をお聞かせください】

「島上小学校の在り方検討委員会」での議論の内容を「島上小学校の在り方検討委員会報告」として発行し、保護者や地域の皆さまにお知らせします。

この「小学校の在り方検討委員会報告」をご覧になり、ご意見等をお聞かせください。

《問い合わせ先》

燕市教育委員会 学校教育課

担当：藤野・星野 電話：0256-77-8195

[申請フォームでも受け付けます→](#)

